

2020年度 三重県共同募金会

令和2年度

『赤い羽根 つながりをつやさない社会づくり～あなた一人じゃない』

活動助成報告書

【助成概要】

事業名

『子ども支援を止めない～対面・オンラインで保護者と支援者・支援者間を繋ぐ』

助成金額：¥ 296,360 -

助成物品一覧

- (1) SHARP 製 業務用プラズマクラスター空気清浄機 FU-MI400-W : ¥164,800-
- (2) APPLE 製 iPad 2台(128GB/Wi-Fi+Cellular モデル/[寄贈:三重県共同募金会]) : ¥131,560-

【助成内容】

対面での保護者支援・相談、対面でのサービス担当者会議、またオンラインでの保護者支援・相談、オンラインでのサービス担当者会議への参加可能な環境整備。対面での環境整備では新型コロナウイルスに効果が認められる業務用空気清浄機の設置。またオンライン支援やサービス担当者会議へのオンライン参加の促しを目的にApple製 iPad(Wi-Fi-Cellular)モデルを配備。オンライン環境を整えるため、楽天モバイルのSIMカードを使用し、常時オンラインとし、参加者の負担をなくし、より参加を促せる体制の整備を行った。

主な支援(改善)の対象は新型コロナウイルスの影響により、自粛や短時間化されていた法人事務所内で行われていた対面での面談の再開や十分な時間の確保、サービス支援担当者会議のオンライン参加などによる多職種の参加。これらを通して保護者および本人に対して、十分な支援の強度を保つなど支援を改善させる活動を行った。



【事業実施報告】

実施回数：21回 参加者数：61名

※空気清浄機配備日:R3年2月16日 iPad 配備日:R3年3月16日(テレワークの隆盛によりiPadが品薄になり到着遅れ)

- ① 対面での面談10件(参加者数31名[内、支援者20名])
- ② オンラインでの面談10名(参加者数30名[内、支援者20名])
- ③ サービス担当者会議0件
- ④ 職員面談1件(参加者3名:産休・育休などで移動に配慮を要するスタッフ)
- ⑤ 4月初旬に2名オンライン面談を予定。

対面での面談は通常通り月10名前後で推移できる体制や保護者の了解を得られた所まで到達。サービス担当者会議は年度末で調整が付かなかったこと、もともと開かれる件数が少ない期間だったことがあり未開催。意思疎通が難しい時期であったが意思の確認、意見の交換ができ、なおかつ今まで十分な回数を得られなかった保護者との面談回数を増やすなどの対応が可能になった。

iPadの配備がテレワークの増加による品薄の影響で遅くなり、面談自体が制限されたこともありましたが、業務用のプラズマクラスター空気清浄機を設置できたことなどもあり、対面と並行して、短期間では比較的多い件数を実施できたのではないかと考えています。

オンラインでの課題も少し見えてきたことがあります。視線が合いません。オンライン支援では参加者全員が画面の中央を見ていることが普通です。カメラを見ることはありません。そのため視線が合いません。これらにより、臨場感や暖かみはやはり薄れてしまうところがあり、カメラをみて話すなど、スタッフで共有しながら行っていました。しかし無意識に画面に向かってしまうため、物理的な改善が必要と思っています。

ただし、上記の課題をもって相談ができないということではありません。適切に関係性が築けていれば十分にこやかに話すことができます。そして内容を煮詰めることも可能です。特に有料契約することにより、時間的制限を撤廃する必要のあるほど話が出尽くしたこともあります。

[今後の事業継続について]

今回、助成に指定された活動期間が短かったこともあり、非常に件数としては少ないものの、継続が最も大切なことだろうと思います。支援をいただいた物品を大切に活用することはもちろんですが、今後もどのような環境になっていくか予想が難しい状況の中、オンライン支援、対面支援、二つのツールの活用環境をさらに充実させ、継続し、支援を止めないことが重要です。

また利用者との面談だけでなく、スタッフ間、支援者間での使用ももっと増加していくことを見込んでおり、4月以降もオンライン面談も対面での面談も時間や人数の調整を行いながら予定がすでに入っています。

[謝辞]

新型コロナウイルスの流行により、利用者の利用控えや新規利用者の減少などが起こり、事業自体の運営も重大な局面を迎え、そして支援が必要な利用者、保護者への支援の充実も新しい形の整備が必要となりました。その中で力及ばないところを支援いただけたこと、本当に感謝申し上げます。期待に応えられる支援を今後も行えるよう尽力してまいります。